

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、京都中部総合医療センター医学研究の審査委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学研究に対する情報供与を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2019年12月10日

施設名 京都中部総合医療センター

代表者氏名 野村 哲矢

【研究協力課題名】

日本循環器学会事業 循環器疾患診療実態調査 JROAD

「レセプト及びDPCデータを用いた心疾患における医療の質に関する研究」

(JROAD-DPC)

【実施期間】

2019年12月10日～2025年3月31日

本研究の詳しい内容は次ページに掲載しています。

○研究内容に関するお問い合わせの窓口

機関名 : 京都中部総合医療センター

事務担当 : 患者相談窓口

○試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合の連絡先

各施設の問い合わせ窓口

機関名 : 京都中部総合医療センター

事務担当 : 患者相談窓口

日本循環器学会では、全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベース構築として「循環器疾患診療実態調査（JROAD）」を行っています。

[対象となる方]

2012年4月1日から2020年3月31日に、本学会に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に入院されたすべての患者様です。

[研究期間]

予定研究期間：倫理委員会承認後～2025年3月31日

[研究の背景]

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。

[研究の目的]

JROAD 調査施設の中からDPC(Diagnosis Procedure Combination；診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれたDPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

[研究の方法]

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。

研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらのICD-10コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

[データの管理]

収集した元データは国立循環器病研究センター循環器病統合情報センターにて厳重な管理のもと保存されます。